



宇津貫みどりの会 第90号

宇津貫みどりの会
連絡先 城所幸子
TEL/FAX 042-636-2466



梅雨が早く明け、長くて暑い夏がようやく過ぎようとしています。夜は虫の音が涼しげに聞こえて、秋はすぐそこまで来ているようです。

この猛暑の中、ホテル沢の奥でキツネノカミソリが群生していました。8月は一切の作業を休みましたが、花チェックだけは週1回実施したので、みごとに咲いた花が見られました。10年前は現在の数倍もありましたが、緑地がUR都市機構から八王子市に移管されるに当たり階段の新設工事をした際、群生地にキャタピラー付きの重機が入り、一時は全滅しました。その後2、3年はちらほら見られる程度が年々増えてきて、植物はこのような力を元々持っているのだと思わされます。開発前は町のどこにでもあった花ですが、現在は熊野神社の階段脇にわずかに残っているだけです。

秋の花との出会いを楽しみに9月から、延び放題の尾根道の草刈りから作業を始めます。

会員募集中！

宇津貫みどりの会に参加して、里山の保全に汗を流してみませんか、月1～3回山の手入れを行っています。自然観察や健康増進に如何ですか、とても楽しい会ですよ！！

ご連絡は、城所 042-636-2466 迄

ホームページは、「宇津貫みどりの会」で「検索」して頂けるとご覧いただけます。

ホームページは更新中で、新しホームページは、
<http://www.geocities.jp/utsunukimidorinokai/index.html>

燻製[くんせい] 人類の知恵



会では、今年に入ってイベントで燻製を作りました。総会後の打ち上げ、多摩信用金庫と日本水産の緑地保全活動の際の3回です。ダンボール函を利用したものと、下田さん特製の本格派木製燻製器を利用しました。チーズ、シシヤモなど色々な食材を燻製にしました。日本水産に提供していただいたチクワも一段とおいしくなりました。参加して

下さった皆さんに、大変おいしい、と大いに喜んでもらえました。

太古の昔から食品の保存方法として利用されてきた燻製、それは冷蔵庫の無い時代の人達の生活の知恵とも言えるべきものです。それから何世紀も経た現在でも燻製は美味しい食品のひとつとして健在です。ハムやソーセージ、スモークサーモンなどの燻製が日常的な食べ物となっています。「日本むかし話」に、囲炉裏の煙でいぶしたイワナやニジマスが出てきますが、あれも燻製です。

こうした美味しい燻製に欠かせないのは、香りを付ける木材である燻製材です。この木材が燻製独特の香りや色を付ける基となるのです。燻製材はその木の種類によって香りや色の付き方が違い、どれを選ぶかで出来上がりも変わってきます。素材との相性もありますが、作り手のコダワリでブレンドするなど趣味的な要素も多いものです。基本的には肉類にはサクラ、魚類にはナラ、ブナが良いとされています。

市販されている燻製材はスモークチップと呼ばれ、サクラ、リンゴ、オニグルミ、ブナ、ナラ、ヒッコリーなどが一般的です。スモークチップを棒状に固めたスモークウッドも市販されています。火持ちが良く、



一気に温度が上がらないので使いやすいです。

サクラの小枝を折ってくれば緑地オリジナルになります。紅茶や緑茶の出がらでもコーヒー豆の絞りかすでも香りを楽しむ事が出来ます。サクラ、オニグルミ、ナラなどを伐ってできる、チエンソーの木くずも立派なスモークチップになります。

次は、燻製をつくる際の時間と温度の関係です。

冷燻は25度以下で寒い時期しか作れません。我々には無理です。温燻は50～80度で1～6時間いぶします。スモークウッドが使いやすいです。下田さん特製燻製器で作るのは温燻です。熱燻は80度以上で1時間ほどかかります。

中華鍋でも作れます。鍋にアルミハクを敷きスモークチップを入れ、餅網に材料を載せて蓋をし、ガスコンロかカセットコンロで加熱すれば完成です。部屋ごと燻製にならない様に、屋外で作業することをお勧めします。

燻製を作るには下ごしらえが大切です。本格的に作るにはソミュール液に付け込み、流水に晒し、乾燥(風乾)させます。簡易的には、肉類、魚類に、ふり塩し(塩づけ)～流水に晒し(塩出し)ますが、これも結構大変です。そこで、最初はある程度出来上がっている、干物やチーズ、カマボコ、たくわん等などで手抜き燻製を楽しんで下さい。

参考迄にソミュール液の作り方をお教えします。塩分濃度15%の塩水1リットル、三温糖70グラム、スパイス少々、ローレル3枚、バジル5グラム、オレガノ5グラムを材料として、沸騰させて殺菌します。



今迄の主な活動 3月～7月



3月31日
多摩信用金庫による
緑地保全活動。たまし
んからは、19名が参
加され、コナラの移植



今年はフクロウの営巣
を確認することができ
ました。トレイルカメラ
に、親鳥がへびと争っ
ている様子がとらえら
れました。



4月29日
ヤマツツジ鑑賞会。今
年は例年よりも開花が
2週間近く早まりました。
40名の方々が参加し
ていただきました。



極暑にもかかわらず、
横浜線脇の草地の草
刈りを行いました。丈
高く伸びた草や長く伸
びたクズ、さらにスズメ
バチと格闘しました。



6月2日
今年も八王子市主催の
環境フェスティバルに参
加しました。
ぶんぶん独楽づくりが、
子供たちに大人気です。



ホタル沢ゲート傍の洗
い場を改修しました。
川底に砂利を敷くなど
をして、作業道具を洗
うのに大変便利になり
ました。



6月16日
たましん(多摩信用金庫)
の緑地保全活動。シタ
ケの櫓木立てや、りする
の森での下草刈りなどに
汗を流しました。

今後の主な予定

【9月】 3日、9日、15日 … 山の手入れ
15,16日 … "ナイトウォーク"
東京造形大学との共催

【10月】 1日、14日、20日 … 山の手入れ

【11月】 5日、11日、17日、25日 … 山の手入れ
3、4日 … 「みなみ野分館祭り」に出展

【各月不定期】
○ 花チェック
○ 野鳥カウント



6月23日
日本水産の緑地保全活
動。子ども8名を含む43
名が参加されました。
暑い中、横浜線脇の草地
でクズのつる切り、腐葉土
の囲いづくりを行った後、
例年のようにおいしい昼



6月28日
裏高尾にハイキングに
行きました。6名の参加
でした。宇津貫緑地以
外の場所を見るのも楽
しみです。

今夏は異常な暑さに見舞われました。平年に比べ
て、八王子の月平均気温が、6月は1.2℃、7月は
3.4℃も高い結果となりました。この暑さは、野外
での活動をする我々会のメンバーには大きすぎる
負担となります。それでも、保全活動によって健康
な"みどり"を保つことは、わずかでも地球の温暖化
を和らげる一助となるでしょう。